

次世代モビリティに向けた素材の提供・開発



丹下 章男

東洋紡エムシー（株）
モビリティ事業推進ユニット
先行開発グループ
グループ長



谷口 佳祐

東洋紡エムシー（株）
モビリティ事業推進ユニット
先行開発グループ



岡島 裕樹

東洋紡エムシー（株）
モビリティ事業推進ユニット
先行開発グループ



瀧本 憲吾

東洋紡エムシー（株）
モビリティ事業推進ユニット
プリセールスグループ



源 識之相

東洋紡エムシー（株）
モビリティ事業推進ユニット
プリセールスグループ

解決すべき環境課題

昨今の自動車業界では、排出ガスの削減、自動車の電動化、再生可能材料の使用など環境負荷の低減が求められています。

当社グループとしては、お客さまが抱える環境課題の解決に貢献できる付加価値の高い製品の提供・開発を目指しています。

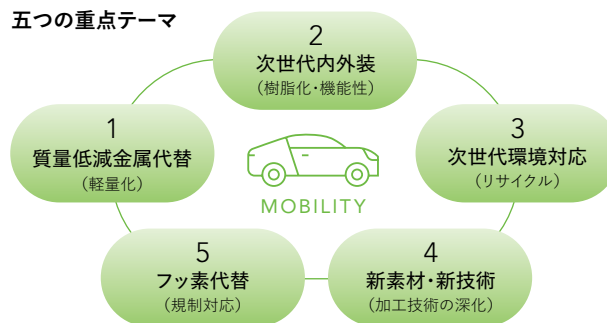
モビリティ事業推進ユニットの立ち上げ経緯と狙い

東洋紡エムシー（株）（以下、TMC）は2024年4月に、完成車メーカー（以下、OEM）へ直接アプローチして共同開発を進める新組織「モビリティ事業推進ユニット」を立ち上げました。モビリティ業界では、急速な技術革新が起り、異業種や新興メーカーが参入するなど、その事業環境は劇的に変化しています。TMCはミッションに「絶え間なく自己変革する」を掲げており、モビリティ業界に対してもこうした大胆な発想転換が必要と考えます。新組織ではOEMの先行開発段階からそのニーズをつかみ、一体となって開発に取り組むことで、より付加価値の高い製品をグローバル市場へ投入していきます。

五つの重点テーマ

モビリティ事業推進ユニットは五つの重点テーマを掲げています。いずれも燃費規制、リサイクル比率規制など、年々厳しくなる規制に対応する手段となり、私たちの競争力の原点となります。また、テーマの実現は環境問題解決だけでなく、私たちの技術力の証となり市場価値を高めることに直結します。

五つの重点テーマ

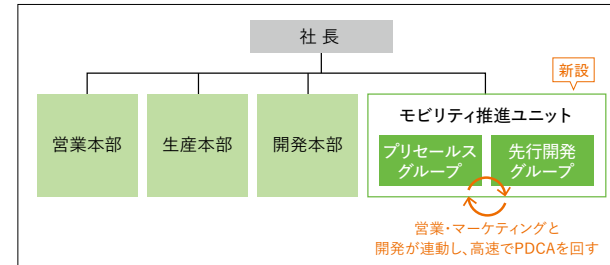


推進体制

モビリティ事業推進ユニットは、社長直轄の営業・開発の一元組織であり、専門性を持ったメンバーの集合体です。これにより意思決定

や執行を迅速に行い、激変する経済環境やグローバル市場においてスピード感を持ってこれまで培ってきた技術力を発揮します。TMCグループのモビリティ事業領域で、売上目標として2030年度に1,000億円を掲げます。

組織体制



OEMと東洋紡の企業価値向上

以前は「グループ内にて製品作りを完結すべし」という風潮がありました。これを脱し、OEMあるいは他社と連携することで相乗効果を生み、互いの企業価値を押し上げます。当社グループとOEMの取り組みを通じて、次世代モビリティの開発・普及を促進することを目指します。